

首長セッション in 三浦半島 「ポストコロナを見据えた地域創生」を開催

9月11日(日) 於:横浜・金沢八景キャンパス

関東学院大学(本部:横浜市金沢区 学長:小山巖也)は、地域創生実践研究所と地域活性化学会が主催する「首長セッション in 三浦半島 ポストコロナを見据えた地域創生」を9月11日(日)に横浜・金沢八景キャンパスにて開催します。三浦半島4市1町の首長が一堂に会し、「ポストコロナを見据えた地域創生」をテーマに、パネルディスカッションを行います。

本学で開講されている科目「地域創生特論」で講師として登壇したこともある、横須賀市の上地 克明 市長、鎌倉市の松尾 崇 市長、逗子市の桐ヶ谷 覚 市長、三浦市の吉田 英男 市長、葉山町の山梨 崇仁 町長をパネリストにむかえ、島根県浜田市の久保田 章市 市長がコーディネーターを務める今回のプログラム。ポストコロナを見据え、各地域の地域創生がどうなっていくのかについて考えます。コロナ禍で浮き彫りとなった、都会のリスクと地方への回帰ニーズの高まりや、DXに対する社会的要請にどのように対応していくべきかなど、ポストコロナを見据えた地域創生のあり方について考えます。

首長セッション in 三浦半島—ポストコロナを見据えた地域創生— 概要

日 時: 9月11日(日) 11:20~13:00 (10:50 開場)

会 場: 横浜・金沢八景キャンパス ベンネットホール (SCC4 階)

パネリスト: 横須賀市 上地 克明 市長、鎌倉市 松尾 崇 市長、

逗子市 桐ヶ谷 覚市長、三浦市 吉田 英男 市長、葉山町 山梨 崇仁 町長

申 込 方 法: 下記メールアドレスに1~3の情報を記載の上お申し込みください。

1、お名前 2、ご所属 3、E メールアドレス

chiiki@kanto-gakuin.ac.jp (関東学院大学地域創生実践研究所)

※件名に「首長セッション」とご記載ください。

申 込 期 限: 2022年9月10日(土) 17:00

お 問 合 せ: 関東学院大学 地域創生実践研究所 chiiki@kanto-gakuin.ac.jp

関東学院大学 概要

1884年横浜・山手に米国人宣教師が創立した横浜バプテスト神学校が源流。

1949年の学制改革により関東学院大学となる。現在では、国際文化学部、社会学部、法学部、経済学部、経営学部、理工学部、建築・環境学部、人間共生学部、教育学部、栄養学部、看護学部の11学部を設置する総合大学。

学生数 10,988名(2022年5月現在)

学長 小山 巖也(こやま・よしなり)

取材等に関するお問合せ先

関東学院大学 広報課 日光

TEL: 045-786-7049

FAX: 045-786-7862

kouhou@kanto-gakuin.ac.jp